

修士研究応援 TRENG Support

東レエンジニアリンググループ

応募要領

【ご挨拶】

「私たちは新しい価値の創造を通じて社会に貢献します」が東レグループの理念です。TRENG®（東レエンジニアリンググループ、読み「トレンジ」）はこの理念に基づき、各種プラントをはじめ数々の生産設備の提供を通じて、お客様のものづくりに貢献する最先端のソリューションを提供してきました。

最近では、持続可能な社会の実現に向けて、EV向けリチウムイオン電池の電極コーティングを行うLIBコーター（極板用スリットダイコーター）を開発し、塗布厚みの自動制御機能を含むSmartCoater®を製品化しています。また、EVに不可欠なパワー半導体の検査装置（INSPECTRA®シリーズ：業界最高速で全数検査を実現可能としたウェーハ外観検査装置）など、ものづくりに貢献する最先端のソリューションを提供しています。

日本の産業力維持・向上、そして、持続可能な社会の実現には、更なる工学系人材の活躍が欠かせません。そこで、TRENGは、次代を担う工学分野の大学院生の研究を応援します。工学系修士学生から研究テーマを募集し、6件の研究テーマに対して所属する研究室へ寄附金を贈呈します。なお、応募テーマ多数の場合は審査の上決定いたします。

【応募規定】

[応募資格]

2024年5月現在工学系大学院に籍を置く、修士課程の学生

[募集期間]

2024年5月7日～9月15日（1テーマ、応募1件とします。）

[応募締め切り]

9月15日

[発表]

当社ホームページで2024年10月中旬に発表

[寄附金の内容]

総額300万円（50万円×6本）

〔所属の大学機関（研究室ないし学科等指定ください）宛てに申請し、寄附します。〕

[審査員]

・神永 晋 様 東レ株式会社 社外取締役

1969年東京大学工学部機械工学科卒業後、住友精密工業株式会社入社。10年余の在独、在英を経て、住友精密工業株式会社代表取締役社長(2004～2012年)。経済財政諮問会議専門調査会委員(2013年)。カリフォルニア大学バークレー校機械工学部門アドバイザーボード委員(2007～2014年)。兵庫県立大学大学院経営研究科客員教授(2012～2015年)。エレクトロニクス実装学会会長(2019～2021年)等を歴任。種々の分野で新規技術の研究開発から事業化、産業化を主導。業界、学界、政府関係、国際会議等において産学官連携や企業経営に関わる各種活動に参画。日本機械学会フェロー。英国王立航空協会フェロー。技術の発展への寄与、技術に基づいたビジネスモデルの社会実装などについて、国際的視野に基づく工学的価値に重点を置いた審査をします。

・竹内 佐和子 様 東京音楽大学 特任教授、東レエンジニアリング株式会社 技術顧問

東京音大では、音楽が脳や人体に与える影響をテーマにした学際研究を主導。工学博士(東京大学)と経済学博士を持つ。フランスの理工系大学校で長年教えた経験をもとに、工学、経済学、外交など分野横断的なプロジェクトを数多く手掛ける。東京大学および京都大学の工学部で教鞭をとり、世界銀行では国際都市開発事業に参加した。日本の生産性が低下する中、これからの研究開発の独自性確立に向け、社会課題の切り取り方や、専門分野の境界線をどう超えようとしているのかに着目して審査します。先端技術の発展を人々の豊かさの実感につなげられるような「人間に寄り添った技術」の開発にも期待しています。

・黒田 秀樹 様 CMディレクター 信州大学特任教授

「24時間タタカエマスカ」の三共リゲインは、めまぐるしく変わるカット、広角やオプチカル処理を多用した画面で一世を風靡し、自ら作詞したCMソング『勇気のしるし』も大ヒットした。主な仕事は、サントリー「ペプシマン」、マンダム「GATSBY」、資生堂「TSUBAKI」、「Indeed」ほか。福山雅治、サザンオールスターズ、SMAP、ももいろクローバーZ、等のMVも監督。カンヌ国際広告祭、ACC賞、ADC賞など受賞歴多数。講師として、宣伝会議プランニング&ディレクション講座、東京工芸大学、静岡文化芸術大学、等。審査員としては、NHKミニミニ映像大賞、マンダムGATSBY学生CM大賞、JAC AWARD、等。「テーマ説明の分かりやすさ」や「成功した時のインパクトのアピール力」といった表現力に着目して審査します。

[審査基準]

下記を総合的に評価します。

- ・社会的なインパクト：学界や業界を越えた協働を生み出し、課題解決の原動力となり得るもの
- ・独自性：斬新かつユニークなもの
- ・工学的価値：技術の発展に寄与するもの。技術に基づいたビジネスモデルの社会実装含む。
- ・上記の表現力

[贈呈方法]

寄附金の振り込みとは別に、当選テーマの研究室に伺い、目録をお渡しします。

[応募用紙の記入]

日本語または英語で書かれたもの

[応募用紙の概要]

3 ページ目の署名欄に自筆いただいた応募用紙を PDF にして提出ください。なお、合わせて Word 形式でも提出をお願いします。

1. 研究テーマのタイトル(P.1)

1 ページ目の最上段に 2 行以内でご記載ください。

2. 応募者名、所属名・指導教員名・所属研究室住所(P.1)

1 ページ目上段にそれぞれを右寄せでご記載ください。

所属名は大学院、研究科、専攻、研究室などを含めた正式名称でご記載ください。

応募者名と指導教員名の右側に連絡先メールアドレス、電話番号をご記載ください。

3. 研究テーマの内容(P.1~2)

P.1~2 の黒枠に収まる範囲で、応募する研究テーマについて分かり易くご記載ください。

文字フォントは、10.5 ポイント以上でご記載下さい。

4. 参考文献(P.3)

「研究テーマの内容(P.1~2)」で文献を引用した場合は、当該文献を特定する情報を必ずご記載ください。

5. 公表についての確認事項(P.3)

当選テーマの応募者氏名、所属名、専攻名および所属研究室名をウェブサイト、媒体へ公表することについて同意頂きます。また、研究テーマ名、研究内容およびその要約の公表について、可否を記入して、署名をお願いいたします。

[事務局、問い合わせ先]

東レエンジニアリング株式会社 TRENG Support 事務局（開発部門内）

メールアドレス：trengsupport.treng.mb@mail.toray

以 上

修士研究応援 TRENG Support

応募要領（補足）

個人情報および応募用紙記載内容に関する著作権の取り扱い等、応募における留意点

【個人情報】

応募者との連絡のため、名前、電話番号、電子メールアドレスなどをご提供いただきます。これらの個人情報は「TRENG Support」の募集、および関連する目的の範囲内で使用します。この収集、取り扱いは東レエンジニアリング株式会社のプライバシーポリシー（個人情報保護方針）に準拠します。詳細は同社ホームページからご確認ください。なお、個人情報の対象には応募時に記入する共著者も含まれます。また個人情報について皆様から修正、変更、削除のお申し込みがあった場合にはご本人の意思であることを確認した上で、適正に対応いたします。

個人情報の取り扱いに関するお問い合わせは、事務局までご連絡ください。

【著作権等、応募上の留意点】

1. 応募用紙記載内容に関する著作権(著作権法第 27 条及び第 28 条の権利を含む。)は、応募者に帰属します。
2. 主催者である東レエンジニアリング株式会社は、当選テーマの応募用紙記載の応募者氏名、所属大学名、専攻名、研究室名、事前に公表の承諾を得た内容に限定し、ウェブサイトや媒体に掲載します。これらに対し著作権および著作者人格権を行使しないことにご同意ください。
3. 提出された応募用紙は返却いたしません。コピーを取ったうえでご応募ください。
4. 禁止事項
応募者は以下の行為を行わないものとします。
 - (1) 著作権等、他社の権利を侵害する行為
 - (2) なりすましなど身分をいつわる行為
 - (3) 本応募に関連し、他者を誹謗中傷する行為や名誉を棄損する行為
5. 4の禁止事項を含め、募集規程に反した場合には事前通知なく失格処分とし、当選の発表後においては当選を取り消す場合があります。

以上

【参考文献】

- 1) 著者名, 論文名, 雑誌名, 出版年, 巻数, 号数, p.XX-XX(該当ページ).
- 2) 著者名, 書籍名, 出版社, 出版年, 総ページ数.
- 3) 著者名, 記事タイトル, WEB サイト名, 入手先 URL, 閲覧日.

【公表についての確認事項】

当選テーマの応募者氏名、所属大学名、専攻名および所属研究室名をウェブサイト、媒体へ公表することについて同意頂きます。また、以下の2点の公表可否をチェック (☑) 頂き、**応募者本人が自筆**にてご署名ください。

研究テーマ名の公表	可☑	否□
研究内容およびその要約の公表	可☑	否□

上記確認しました。

署名(自筆) _____ お 名 前 _____